

国立台湾大学日本語学科大学部図書賞規定

- 一、図書賞は転部生(日本語学科から転部した学生)には授与されない。
- 二、授与される学生は該当年度の必修科目の履修単位数が70%以上でなければならない。
- 三、成績評定がGPA制度に変更された後の図書賞最終人数枠も同成績で采配規定する。

本校の成績評定方式がGPA制に変更されてからは、新入生・上級生すべてに新制度が適応される。新評定方式においては成績上同点数の学生が以前より多くなるため、99.10.15教務会議によって、各学科の図書賞授与リストを作成する際には、必ず同成績によって順位采配を行うことが決議された。

本規定において、日本語学科大学部図書賞の最終人数枠の同点采配順位：

- (一) 采配科目は以下の通り。その他、采配科目の履修生は未履修の学生より優先される。

一年次：

- 順位一：初級日本語の成績
- 順位二：日本語会話一の成績
- 順位三：日本語作文一の成績
- 順位四：日本語聴講演習の成績

二年次：

- 順位一：日本語語法の成績
- 順位二：中級日本語の成績
- 順位三：日本語会話二の成績
- 順位四：日本語作文二の成績
- 順位五：日本語翻訳一の成績
- 順位六：日本文化の成績

三年次：

- 順位一：日本文学史の成績
- 順位二：日本言語学概論の成績
- 順位三：上級日本語の成績
- 順位四：日本文学名作選読の成績
- 順位五：日本語翻訳二の成績

四年次：

- 順位一：日本古典文学選読の成績

- (二) 日本語学科開設の科目単位履修数が多い者が優先される。
- (三) 総単位数の多い者が優先される。